

平井 和行 (札幌出身)

今年のジンギスカン祭りは、今まで長い間開催していた太田川西岸から東岸に場所を移しました。原因は、トイレをお借りしていたコンビニ(ファミリーマート)の閉店の為です。西岸は三滝駅も近く便利でした。ただ東岸には、セブンイレブンがあり交渉の結果便宜を図ってくれたので、決めさせていただきました。今度は横川駅から徒歩7、8分です。幹事のご案内が徹底できていなかったのか、三滝駅から来られた方もいらつしやう迷惑意をおかけしました。これからは、東岸で開催いたしますので間違えの無いようお願いいたします。当日は、曇天で暑さもそれほどでもなく、ジンギスカン日和でした。マスクもなく解放された気分でのジンギスカン。長崎会長のあいさつの後サッポロビールで乾杯!マントンのジンギスカンはとてもおいしく食べすぎ、飲みすぎでしまいました。恒例となりました、安藤さん提供のカープ戦チケット争奪大じゃんけん大会。白熱した戦いが繰り広げられました。東京在住の会員、高氏さんも参加されました。東京へ転勤してからおよそ10カ月。垢ぬけた感じはあまりしませんでした。が、とっても嬉しく楽しい時間でした。来年も楽しいかいとなるように、てんきさもかたして欲しい。



暑払い

道産子会ビアガーデン

佐藤 昌二 (釧路市出身)

夏恒例の暑払い納涼ビアガーデンが、7月24日(水)広島三越ライオンビアガーデンにて参加者41名(シニア29名)で開かれました。

昨年からの引き継ぎで再び私が幹事を仰せ付けられ役員皆様の手助けを頂き、司会進行はNHKキャスター松田萌香さんが担ってくれました。

長崎会長の開会挨拶乾杯にて始まり、役員の齋藤さんからの紹介で廿日市市にある女子硬式野球の企業チームはつかいちサンブレイズの6名が参加、うち2名が道産子で、背番号5岩谷美里監督、砂川市出身、2017年には選手で首位打者、最多打点者、最多本塁打者三冠を獲得しギネス世界記録に認定。もう一人が背番号11小原美南投手、登別市出身。

広島東洋カープは「9月の悪夢」にて歴史的な大失速になりましたが、CARPの道産子選手57持丸泰輝投手、47斎藤優汰投手、30滝田一希投手とともに奮起して道産子パワーにてケッパリ広島を盛り上げていただきましたと思っています。

道産子会の皆様と共に郷土の選手を心温かく見守り活躍を願ひ応援していきたいと思っています。ビンゴゲームではサッポロビール中四国支社様より景品のご提供を頂き道産子会より北海道のお菓子等の提供があり、松田さんの司会により大変盛り上がりしました。

台風3号の接近で天候が危ぶまれる中、気温31℃曇りで雨に見舞われる事なく、多くの会員が今春に作成した広島道産子会オリジナルTシャツを着用し、ジンギスカンに舌鼓を打ち、楽しいひと時を過ごす事が出来ました。まだTシャツをお持ちでない方は長崎会長までお願い申し上げます。



ふるさと通信

久々の札幌旅行

高畠 利之 (札幌市出身)

9月10日〜13日迄札幌に行き
①親戚・友人との親交を深める
②札幌でゴルフをする
③エスコ・フィールドで野球観戦をする。

この目的達成のため事前に予定調整をしたが大変苦労した。(この日程も最善ではないが決行)10日は空席待ちで何とか札幌直行便を確保できた。機内はまさに満席だった。

当日は夕方より布田さんと札幌駅南口ビル10階の「炙り屋」で札幌の海鮮物等にビール・酒を堪能した。二次会は繁華街で美人ママの店(布田さん常連)で「竹鶴」ウイスキーを「馳走」になり楽しい一時を過ごした。

11日は従弟と元会社の友人(会名:城島イケル)と布田さんと4人でエスコ・フィールドでの対西武戦を観戦に行く。従弟の後輩がいるコントリール室等普段入室出来ない所を案内してもらい貴重な体験が出来た。

辺鄙な場所に有るアメリカナイズされた感が満載の球場だがファンは広島と同じで地元愛を強く感じた。(試合は日ハムが2夜連続サヨナラ勝ち)12日は従弟と2人で「羊ヶ丘CC」でゴルフを楽しむ。カラット晴れた清々しい気候の中でスコアもマズマズ、鹿の2ショットにも成功し大満足だった。

夜は従弟夫婦と従姉と4人で洋食をビールとワインで楽しんだ。初めて会ってから57年、色々な思い出を語り合い盛り上がり二次会はスナックでお決まりのカラオケで又盛り上がりホテルに帰ったのは夜中の1時半を過ぎていた。

13日は城島君より帰る前に札幌駅の地下で生ビールを飲むと誘われ少しキツかったが11時頃より飲む。同期の彼の悩みは最近セリフの覚えがままならず約束事を忘れると悩んでいた。私も同じと勇気付けたがちょっとショックだった。札幌千歳空港に入りJALカウンターに行き空席待ちを頼んだがシニア割引はNG回答でANAのカウンターに回ったが同じ回答で東京も岡山直行便も全てNG回答だった。3連休で明日以降もNG回答になるだろうとの回答に唖然。しぶしぶ行ききの3倍以上の料金を支払い広島に帰ってきた。今まで空席待ちシニア割引のNG経験が全く無い私にとって初めての経験だった。去年の年末にLINEと電話で来年は札幌に行くという約束と連絡し実現した。と2人のいざこざに連絡し実現した。強行軍だったが行って良かったと実感。(教訓:此れからは初めての経験にも動揺せず前向きに行動し人生を楽しむ)

春の宴 どうなんかい?



桜も早々と通り過ぎ初夏を思わせるほどの春の日、4月7日(日)第5回道南会が八丁堀の中華長安で開催されました。本別出身の古城順子さんが参加してくださり女性5名男性6名総勢11名、小西将隊長(苦小牧の首領でにぎやかに乾杯 再会できたことに感謝!)

美味しい料理にお酒に舌鼓、しばらくぶり!からの近況報告、家族や健康に体力作り、何かと心配なカープに囀るピースウィング広島:などなど、楽しい話題で花が咲きました。そしてこの度、道南会に参加くださった古城さん、札幌の妹さんと札幌函館間を車旅されること。旅のプランを皆であれし頃のばやけた記憶も鮮明に懐かしく蘇ってきて楽しい時間は過ぎました。後には富士山登山へ変更とか(W)名残惜しくも時間は迫って、ここはやはり安藤さんの皿回し、大いに盛り上がりました(笑)

広島道産子会の伊藤さん、道新に

編集部

平和公園の中心に観光ボランティアガイドを務めてらっしゃる会員の「伊藤勇さん(平取町出身)が、北海道新聞の取材を受けられて同誌に掲載されました。長年ご苦労があったと思いますが、これからもお元気に活躍されることを願います。

この記事を取材された北海道新聞の岩崎志保記者は、広島市が「原爆の日」に合わせて全国の地方指導者を招く国内ジャーナリスト研修「ヒロシマ講座」の参加された方です。この講座には全国姪が参加されたそうです。

7月28日から8月7日まで期間に被爆証言を聞き原爆資料館や関連行事も取材されたそうです。ここでの取材を各地のローカル紙に掲載することで各地にも直接伝わることになるのと、各地の記者の視点が被爆地にも新たな気付きを与えてくれるという面もあるそうです。



ゴルフ同好会

同好会だより

今年はコンペを一度しか開催できていません。幹事の私がサボってました。すみません。そのたつた一度のコンペに参加されたのは4名1栄えある優勝は、藤原義典さん(標茶町出身)でした。ゴルフ同好会では、広く会員を募集しています。お気軽にご参加ください。スコアより交流を目的にしていますので、初心者の方も遠慮なく参加してください。

ゴルフ同好会幹事
平井 和行 (札幌出身)
連絡 090-229118538